

第 2514 回例会

逗子ロータリークラブ Weekly Report

2013-2014 NO. 28 2014年2月6日

本日の進行 (12:30)

岩堀 恭一 会員

「南アフリカとの経済文化交流」

一次回のお知らせ

2月13日 (12:30)

村松 邦彦 会員

「逗子の教育について」

会長 ◆ 石田 隆

会長功外 ◆ 藤吉 一哉

副会長 ◆ 村松 邦彦

◆ 橋 克巳

幹事 ◆ 岡本 久

SAA ◆ 福嶋 謙之輔

会計 ◆ 市川 浩

直前会長 ◆ 岩瀬 浩人

会報委員長 ◆ 宝子 山泰久

例会日: 第1・2・4 木曜日 12:30

第3 木曜日 18:30

第5 木曜日 18:00

例会場: 「カンティーナ」

逗子市新宿 1-3-35

TEL: 046-870-6440

事務所: 逗子市逗子 1-9-26

萬屋ビル 2F

TEL & FAX: 046-873-0226



E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp

Website: <http://www.zushi-rc.com/>

「Let's realize Rotary !!」

— 2513 回 例会記録

2014年1月30日 —



石田会長の時間

1月26日(日)に当クラブが永年協賛している

「ずし中高生ディベート大会」が逗子市役所で開催されました。中学生の部8組、高校生の部4組の参加で、私は、中学の部「日本は消費税を廃止すべきである」是か非か?の決勝戦を拝見させて頂きましたが、青少年の知力と説得力のある討論は見ごたえがありました。日本人が外国人と比べて最も苦手とする分野だと思います。よく大人は今の若者は・・・と言いますが、彼らの姿を見ていると論理的思考能力と物事を多面的に見る力、そして情報整理する力が備わっていて捨てたものじゃないと感じました。天晴です!

結果は、中学の部は沼間中学が高校の部は慶応高校が優勝しメダルの授与をさせて頂きました。このディベート大会は、青少年育成において大変有意義な事業であると再認識した次第です。

昨日、今年初の親睦ゴルフコンペをいつもの葉山国際CCで開催。優勝は、桐田会員、2位は私、3位は村田会員でした。2月以降は第3水曜日に親睦ゴルフを行いますので奮ってご参加頂きたいと思います。

さて今月は理解月間ですので、ロータリーの5大奉仕についてお知らせいたします。

クラブ奉仕 : クラブの運営上の要であり、親睦活動、プログラム等の機能を充実させることを主眼とします。今年度は

特に力を入れています。

職業奉仕 : ロータリアンが自らフェアな経済活動をして職業を通じて人々に奉仕し、高い道德水準を実践し社会に還元することです。

社会奉仕 : 地域社会の人々の生活の質を向上させるためにクラブが行うプロジェクトや活動です。当クラブが得意とする分野で、この地区内では活発に活動しているクラブであると評価されています。

国際奉仕 : 世界中におけるロータリーの人道的な活動を広げ、世界理解と平和を推進する活動が含まれています。主な活動は、海外の震災の義捐金活動、ポリオ撲滅です。

新世代奉仕(青少年) : 主にR財団奨学生、米山奨学生、青少年交換学生、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ等の青少年の活動を通じて指導力養成をサポートする事が目的です。

クラブの活性化を図るには、この5大奉仕をいかに活発に活動するかだと考えています。

本日は、この後、五大奉仕の1つである国際奉仕活動について皆さんと議論したいと思います。

逗子RCが出来る国際奉仕とは? 私達逗子RCの国際奉仕をより充実させるために皆さんのご意見を頂戴したいと思いますので、宜しくお願い致します。



「ロータリーに輝きを」(Light Up Rotary)

ゲイリー C.K. ホアン RI 会長エレクトが選んだ 2014-15 年度のテーマは、クラブ会員がそれぞれの地域社会で「ロータリーデー」を実施したり、ポリオ撲滅活動を支援したり、会員基盤の発展に尽くすことで、「ロータリーに輝きを」もたらすよう、会長エレクトは呼びかけています。また、『ロータリーに輝きを』は、テーマ以上の意味があり、私たちがロータリーでどう生き、どう考え、感じ、活動するかが、この言葉に込められている」とホアン会長エレクトは述べています。

★手島万里会員が都合により、一月三十一日をもって退会されました。

国際奉仕フォーラム 「クラブとして何が出来るか」



国際奉仕フォーラムに於いて、逗子クラブとして今後何が出来るかをブレイクストーミング的に検討した。

まず、徳永国際奉仕委員長より、問題意識として次の点が提示された。これまでの同様なテーマは、海外 RC との姉妹クラブを含めた提携を前提にその提携先を選定する等に偏っていた感がある。又、これまでも活動はあるが、どうしても個人の活動で完結して、なかなかクラブ全体に動くという運動にはならなかった。それから、海外への寄付等もそれが RC 全体のリアリティを持った運動になるには、現実はなかなか大変であることも事実だ。

この様な問題意識を受け、全員が 3 グループに分かれ、各々ディスカッションを行った。「国際交流」について焦点が当たり、RC 単独ではなかなか難しいが、過去あった様に、米軍が近いという地域特性から、日米協会を通じての活動という方向性も一考に値するとの意見があった。

又、逗子を中心に近隣を合わせれば、20 か国以上の異なった国籍の人々が暮らしているのではないかと推測される居住環境の中で、そういう方々との交流を深め「民民外交」が出来ないだろうかといったアイ

ディアも出てきた。

また、国際親善として、20 年来続いている米海軍の航空母艦の見学などは続けていくべきであり、地域で国際交流の会があればそれに参加しても良いのではないか、などいずれも海外に出向いて行く等の発想ではなく、当該地域内での交流を目指そうという点で、極めて特徴的な話し合いになった。

ともかく、一緒にこれらの課題を議論したことで、次への手がかりが出てくるものと確認してディスカッションを終えた。



担当：川上 敦



■ニコニコBOX 本日合計 ¥22,000 累計¥ 1,269,000

石田君…国際奉仕とは・・・私たちの出来る事を考えてみましょう。

岡本君…本日は皆で0-列-の国際奉仕について考えましょう。

矢部(房)君…国際奉仕フォーラムの成功を祈ります。中国の音楽家の演奏会があります。2月15日5時から逗子文化プラザにて。

徳永君…国際奉仕フォーラムよろしくお祈りします。

山本(由)君、山口君、松田君…国際奉仕フォーラムよろしく。

田中君…国際奉仕活動を勉強させて下さい。

矢部(光)君…会員の年齢、日本は 60~69 歳 33%、韓国 50~59 歳 39%、世界では 50~59 歳が 27%。このデータを見ても当クラブは 30~50 歳代で

49%と最高の理想のクラブなり！ ロータリー理解推進月間。

山本(三)さん…無事出所しました。更生の道のりはまだまだです。

篤 君…おばんです。皆さん幸せに。

村松君…年月は光陰矢の如し、1 年経つのは早いもの。

草柳君…2 月はソチ、プロ野球キャンプインあるが、湘南の冬はこれから雪も降るだろう。

川上君…寒い 1 月でヒートテック沢山買いました。

安藤君…岐阜、名古屋と三重県を 3 泊で廻って来てくれました。

村田君…なんとなく。

【出席報告】 会員数 49 名 (出席免除 6 名) 出席数 20 名：出席率 43.48% 前回修正出席率 59.57%